様式第３１号
その１

（表面）

産業廃棄物
特別管理産業廃棄物 の処分実績報告書（平成２９年度）

―― 中間処理業・最終処分業 ――

年　　月　　日

報告者
住所
氏名

（あて先）千葉市長

（法人にあっては名称及び代表者の氏名）
連絡先電話番号
連絡先電子メール　　@
担当者

平成２８年度の産業廃棄物の処理実績について、千葉市廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則第７条の９の規定により、次のとおり報告します。

許可年月日		千葉市許可番号	0	5	5

廃棄物の種類			委託者（排出事業者）			処分				受託者（処分業者又は再受託者）					備考
種類コード			氏名又は名称	発生場所 県市等コード	受託量（t）（太線は小数点）	処分方法コード	処理施設コード	処分量（t）（太線は小数点）	処分後量（t）（太線は小数点）	許可番号	氏名又は名称	処分場所 県市等コード	処分方法コード	委託量（t）（太線は小数点）	

備考　１　この報告書は、前年４月１日から本年３月３１日までに処理した産業廃棄物の量を記載して６月３０日までに提出すること。
２　この報告書中「委託者」とは、報告者に処分を委託した排出事業者をいう。
３　この報告書中「受託者」とは排出事業者から処分の委託を受けた者（以下「元受託者」という。）が処分した後に排出される産業廃棄物（以下「残さ物等」という。）の処分を委託された又は元受託者から更に委託を受けて処分を行う者をいう。この場合において、当該再受託者が報告者であるときの委託者は、元受託者に処分を委託した排出事業者をいう。
４　備考欄には、処分後に排出された残さ物があった場合は（残）と、元受託者が処分を再受託した場合は（再）と記入する。

（裏面）

産業廃棄物の処理施設における処分実績報告書（平成２９年度）

産業廃棄物処理施設・特別管理産業廃棄物処理施設の種類		処分した産業廃棄物の種類と年間処分量（単位ｔ）				処分後の産業廃棄物の処分量（単位ｔ）					
		A	A	A	A	種類		排出量	処理方法		処分量
名称	処理施設コード	（太線が小数点）	（太線が小数点）	（太線が小数点）	（太線が小数点）	名称	種類コード	（太線が小数点）	処分方法コード	県市等コード	（太線が小数点）
合計											

備考　処分した産業廃棄物の種類をＡ欄に記入して、それぞれの種類ごとに年間の処分量を記入すること。

その２

廃棄物の種類 種類コード	委託者（排出事業者）			処分				受託者（処分業者又は再受託者）					備考
	氏名又は名称	発生場所県市等コード	受託量（t）（太線は小数点）	処分方法コード	処理施設コード	処分量（ｔ）（太線は小数点）	処分後量（ｔ）（太線は小数点）	許可番号	氏名又は名称	処分場所県市等コード	処分方法コード	委託量（ｔ）（太線は小数点）	